

数量集計表

[illegible]

工種	名称				数量	
管きょ工（推進）	数量計算書				一式	
種別・細別・細目	計算式				単位	数量
水平ボーリング式推進工(二重ケーシング方式)						
推進用鋼管						
推進用鋼管	φ400 L=1.00m				本	23.00
硬質塩化ビニル管	φ200	23.70m/ 4.00(m/本)=	6		本	6.00
接着カラー	φ200				本	17.00
スペーサー	φ200				個	19.00
推進工	φ400 L=1.00m	玉石混り土[D]			m	22.35
内管引抜工	φ400				m	22.35
スペーサー調整工					箇所	19.00
中込注入工	π/4×(0.400^2-0.216^2)×22.35				m3	1.99
発生土処理					m3	2.88
仮設備工						
切削ビット交換						
切削ビット交換工					回	1.00
坑口(小口径)						
坑口工	水平ボーリング	φ400			箇所	3.00
鏡切り						
鏡切り工（No.1）	水平ボーリング	φ400	小型立坑用	L=2.4m/箇所	箇所	2.00
鏡切り工（No.2）	水平ボーリング	φ400	ライナープレート用	L=2.8m/箇所	箇所	1.00
鏡切り工（No.2）	開削工	φ200	ライナープレート用	L=1.2m/箇所	箇所	1.00
推進設備等撤去設置						
推進機設置工	水平ボーリング	φ400			箇所	1.00
推進機据換工	水平ボーリング	φ400			箇所	1.00
推進機撤去工	水平ボーリング	φ400			箇所	1.00
中込注入設備						
中込注入設備工					箇所	1.00
既設マンホール到達						
既設マンホール到達工					箇所	1.00

φ 400 mm 水平ボーリング式推進工法(二重ケーシング方式)

路線 番号	人孔 番号	区間距離 L ₀ m	人孔減長 L _{M1} m	人 孔 外径/2 L _{M2} m	立坑減長 L _T m	推 進 工 : L ₂						空伏工 m	管材料				排土量 0.129m3/m m ³
						推進 延長 Σl m	内 訳						鋼管 φ400 L=1.0m 本	塩ビ管 φ200 L=1.33m m	接着カラー φ200 本	スペーサ φ200 個	
							普通土 [A] m	固結 粘土 [B] m	礫混り土 [C] m	玉 石 混り土 [D] m	玉 石 混り土 [E] m						
1100 -10	No.0 No.1	18.00	1.100 0.450	1.500 0.525	1.100 1.000	15.90				15.90		0.550	16	16.45	12	13	2.05
1100 -10	No.1 No.2	8.30	0.450 0.600	0.525 0.700	1.000 0.850	6.45				6.45		0.550 0.250	7	7.25	5	6	0.83
合 計		26.30	2.600	3.250	3.950	22.35				22.35		1.350	23	23.70	17	19	2.88

概 略 図



掘削土量

$$\pi/4 \times 0.406^2 = 0.129 \text{ m}^3/\text{m}$$

金属ガラ処分(鏡切り)

$$\pi/4 \times (0.406 + 0.10)^2 = 0.201 \text{ m}^2$$

$$0.201 \text{ m}^2 \times 94.2 \text{ kg} \times 2 \text{箇所} = 37.90 \text{ kg}$$

$$\text{合計} = 37.90 \text{ kg}$$

集計表 (1)

1 箇所

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑 $\phi 2000$ mm (揺動圧入) 集計表 (2)

[illegible]

鋼製ケーシング式立坑 $\phi 2000$ mm (揺動圧入) 集計表 (3)

[illegible]

舗装切断・取壊し工（共通）

工 種	算 式	数 量
舗装切断	<p>呼び径 = 2.000 m</p> <p>外周長 = $2 n r \cdot \tan(180^\circ / n)$ n : 辺数、r : 半径</p> <p>$L = 2 \times 8 \times (2.024 / 2) \times \tan(180^\circ / 8) = 6.707$</p>	6.71 m
舗装取壊	<p>面積 = $n \cdot r^2 \cdot \tan(180^\circ / n)$ n : 辺数、r : 半径</p> <p>$A = 8 \times (2.040 / 2)^2 \times \tan(180^\circ / 8) = 3.448$</p>	3.45 m ²
舗装仮復旧	<p>$A = 3.448$</p> <p>= 3.448</p>	3.45 m ²

数量計算書

No.

名 称	算 式	単位	数 量
立坑築造工	(No. 1 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2000 mm		
	鋼管外径 ϕ 2024 mm		
掘削深	(圧入掘削積込工)	m	6.205
圧入深		〃	6.405
立坑深		〃	5.255
引拔長		〃	0.900
土質層厚	粘性土 (N \leq 5) 1.390 +1.000 +0.850	m	3.240
	〃 (5<N \leq 30)	〃	-
	砂質土 (N \leq 30) 0.350 +0.750	〃	1.100
	〃 (30<N \leq 50)	〃	-
	礫質土 (N \leq 30)	〃	-
	〃 (30<N \leq 50) 2.065	〃	2.065
	合計	m	6.405
舗装取壊工	市道		
舗装切断工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m	6.71
舗装取壊工	t=5cm (別途「舗装切断・取壊し工(共通)」より)	m ²	3.45
残塊処分	As 3.45 \times 0.05	m ³	0.17
発生土処分	$2.024^2 \times \pi/4 \times 6.205 - 3.01 \times 1.11$	m ³	16.62
掘削土量	$2.024^2 \times \pi/4 \times 6.205$	m ³	19.96

数量計算書

No.

名 称	算 式	単位	数 量
底版コンクリート量		m ³	3.1
スライム処理	泥水処分量	m ³	1.2
土留材料			
先頭ケーシング	φ 2000 mm t= 12 mm l= 2.4 m	本	1
中間ケーシング	φ 2000 mm t= 12 mm l= 2.4 m	〃	1
最終ケーシング	φ 2000 mm t= 12 mm l= 0.7 m	〃	1
仮設ケーシング	φ 2000 mm l= 2.0 m	〃	1
合 計		本	4
ボルト接合		箇所	1
溶接接合		箇所	2
	1箇所当り溶接延長	m	6.3
ケーシング撤去長		m	1.445
ケーシング切断長	$2.000 \times \pi + 1.445 \times 4$	m	12.1
スクラップ重量			
(撤去部)	$1.445 \times 0.615 \text{ t/m}$	t	0.889
(管渠)	$(0.406 +)^2 \times \pi / 4 \times 0.0942 \text{ t/m}^2 \times 2 \text{ 箇所}$	〃	0.024
		t	0.913
円形覆工板	φ 2000 mm用	個	1

数量計算書

No.[illegible]

数量計算書(埋戻し土量計算)

No.

名 称	算 式	単位	数 量
	(IP. 1 立坑) 鋼管呼び径 ϕ 2000 mm		
	t= 12 mm 鋼管内径 ϕ 2000 mm		
	鋼管外径 ϕ 2024 mm		
埋戻し高さ	ケーシング部	m	3.755
	一般部 1.50 - 0.250	//	1.250
仮舗装厚	市道	//	0.250
ケーシング部埋戻し	グラウトコンクリート		
全体	$V1 = 2.000^2 \times \pi / 4 \times 3.755 = 11.80$	m ³	
控除	$V21 = 0.216^2 \times \pi / 4 \times 0.450 \times 2 = -0.03$	//	VU ϕ 200
	$V22 = 1.100^2 \times \pi / 4 \times 0.900 \times (3.755 - 2.725 - 0.13) = -0.86$	//	管取付壁Ⅱ種
	$V23 = 1.100^2 \times \pi / 4 \times 0.130 \times (3.755 - 2.725 - 0.90) = -0.12$	//	底版Ⅱ種
	$V24 = 1.050^2 \times \pi / 4 \times 2.725 (3.755 - 0.90 - 0.13) = -2.36$	//	直壁Ⅰ種
	$V25 = \quad^2 \times \pi / 4 \times \quad \times \quad =$	//	
	$V26 = \quad^2 \times \pi / 4 \times \quad \times \quad =$	//	
		m ³	8.43
一般部埋戻し	流用土		
全体	$V1 = 2.024^2 \times \pi / 4 \times 1.250 = 4.02$	m ³	
控除	$V21 = -1.050^2 \times \pi / 4 \times 0.940 (1.250 - 0.075 - 0.235) = -0.81$	//	直壁Ⅰ種
	$V22 = -0.935^2 \times \pi / 4 \times 0.235 (0.820 + 1.050) / 2 (1.250 - 0.075 - 0.940) = -0.16$	//	斜壁Ⅰ種
	$V23 = -0.820^2 \times \pi / 4 \times 0.075 (1.250 - 0.235 - 0.940) = -0.04$	//	調整リング
		m3	3.01

集計表 (1)

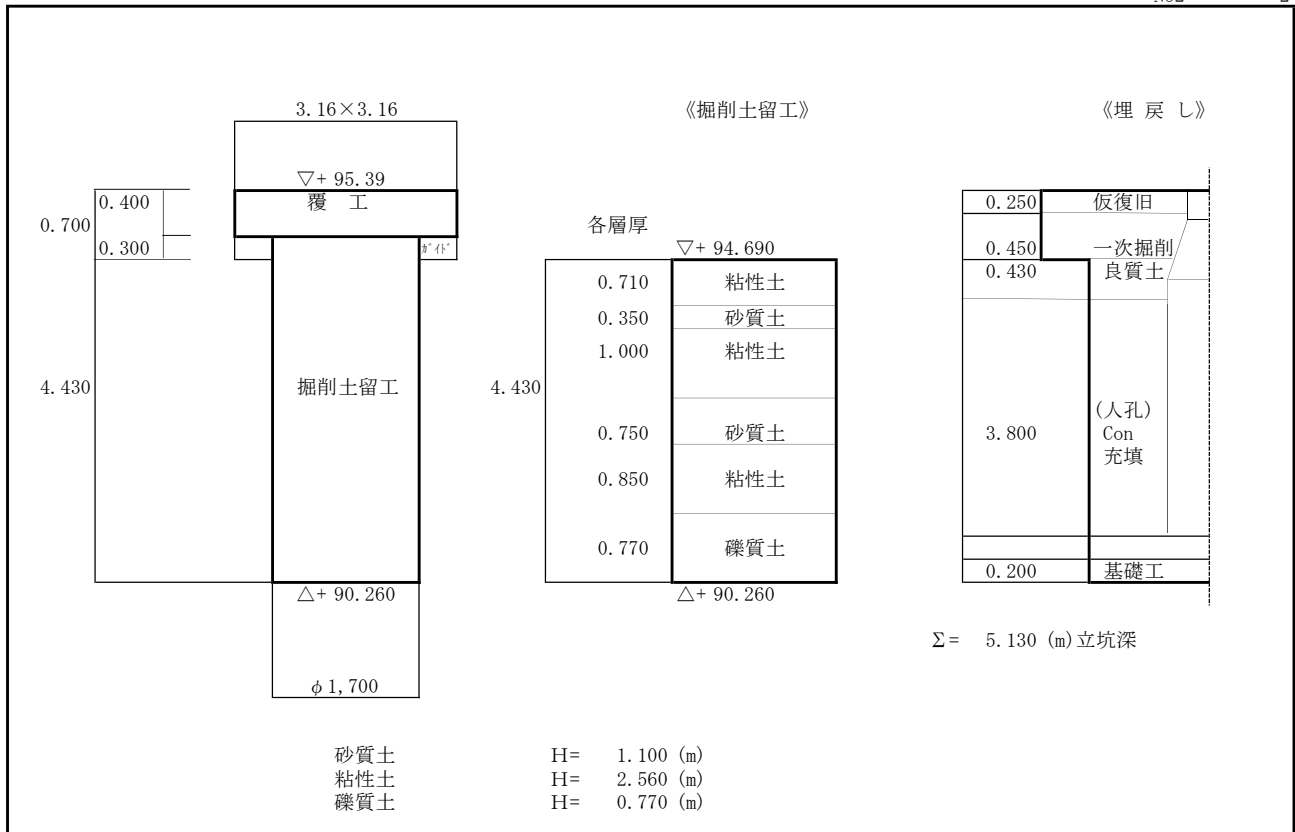
1 箇所

[illegible]

ライナープレート式立坑φ1,700 (No.2)

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
立 坑 平 面 積	$A = \pi / 4 \times 1.700^2 = 2.270 \text{ (m}^2\text{)}$		
掘 削 平 面 積	$A = \pi / 4 \times (1.7+0.18)^2 = 2.776 \text{ (m}^2\text{)}$		
土 留 材 料			
	ライナープレート 円形 φ 1,700mm プレート厚 t=2.7mm		
	2リング当り重量(1m当り)		
	$W = 196.0 \text{ (Kg/m)}$		
	1m2当り重量		
	$w = 196.0 / (\pi \times 1.700) = 36.70 \text{ (Kg/m}^2\text{)}$		

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
余 掘 り	覆工部 $V1 = 3.16 \times 3.16 \times (0.40 - 0.05) = 3.495$ ガイドコンクリート $V2 = 2.70 \times 2.70 \times 0.30 = 2.187$ 計 5.682	6.0	m3
基 面 整 正	$A = 2.7 \times 2.7 - (0.85 \times 0.85 \times 3.14) = 5.021$	5.0	m2
発生土処理	$V = 5.682$	6.0	m3
ガイドコンクリート			
コンクリート	$V = (2.70 \times 2.70 - \pi/4 \times 1.70^2) \times 0.30 = 1.506$	1.506	m3
構造物取壊し 無筋Con	$V = 1.506$	1.506	m3
舗 装 切 断	アスファルト t= 5 cm $L = 3.16 \times \frac{\pi}{2} + 3.16 \times \frac{\pi}{2} = 12.640$	12.640	m
舗 装 版 破 砕	アスファルト t= 5 cm $A = 3.160 \times 3.160 = 9.986$	9.986	m2
殻運搬処分	アスファルトガラ $A = 9.986 \times 0.050 = 0.499$	0.499	m3



工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
土 工	ライナープレート 円形 φ 1,700mm 全延長 H= 4.430 m		
掘 削 土 留	砂質土 H= 1.100 (V = A ・ H= 3.054 m3)	1.100	m
	粘性土 H= 2.560 (V = A ・ H= 7.107 m3)	2.560	m
	礫質土 H= 0.770 (V = A ・ H= 2.138 m3)	0.770	m
グラウト注入工	$V=(1.70 + 0.09) \times \pi \times 0.09 \times (5.130 - 0.70) =$	2.242	m3
ライナープレート存置	ライナープレート t=2.7mm 埋殺しリング数 = 8 リング H (Kg/m) (t) w= 4.00 × 196 = 0.784	4.00 0.784	m ton
ライナープレート損料撤去	ライナープレート t=2.7mm 撤去リング数 = 1 リング H (Kg/m) (t) w= 0.50 × 196 = 0.098	0.50 0.098	m ton
立 坑 底 部 工			
コンクリート工	$V= \pi / 4 \times 1.7^2 \times 0.20 =$	0.454	m3

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
路面覆工			
覆工板 設置工	$A = 3.00 \times 3.00 =$	9.00	m2
覆工板 撤去工	$A = //$	9.00	m2
受 桁 重 量	H-200×200×8×12		
	$W = \frac{3.16 \times (本) 2 \times (Kg/m) 49.9}{=} =$	0.315	ton
ズレ止め重量	H-200×80×7.5×11		
	$W = \frac{(3.16 + 3.00) \times (本) 2 \times (Kg/m) 24.6}{=} =$	0.303	ton
覆工受桁 設置工	$W = \frac{受 桁 0.315 + 受 枠 0.303}{=} =$	0.618	ton
覆工受桁 撤去工	$W = //$	0.618	ton
土留切断工	切断長L=1.3m 切断長L=0.6m	= 1	箇所
スクラップ重量	ライナープレート		
	(既設管路VUφ200) $W1 = \frac{\pi}{4} \times (0.216 +)^2 \times 36.70 \times \frac{ケ}{2} = 0.003$	0.003	ton
	(推進用鋼管φ400) $W2 = \frac{\pi}{4} \times (0.406 +)^2 \times 36.70 \times \frac{ケ}{1} = 0.005$	0.005	
	(新設管PRPφ200) $W3 = \frac{\pi}{4} \times (0.206 +)^2 \times 36.70 \times \frac{ケ}{1} = 0.001$	0.001	
	合計	0.009	
殻運搬処分	無筋Con $V =$	= 1.506	2 m3

工 種 ・ 細 目	算 式	数 量	単 位
埋戻工 良 質 土	全体(覆工) 舗装構成H $V1 = 3.160 \times 3.160 \times (0.400 - 0.250) = 1.498$	3	m3
	全体(ガイトンクリート) H $V2 = 2.700 \times 2.700 \times 0.300 = 2.187$		
	全体(ライナープレート) H $V2 = 2.270 \times (1.113 - 0.700) = 0.938$		
	人孔 H $-V1 = -\frac{\pi}{4} \times 1.40 \times 0.550 = -0.847$		
	斜壁 H $-V2 = -\frac{\pi}{4} \times 1.110 \times 0.300 = -0.290$		
	調整工 H H $-V3 = \frac{\pi}{4} \times 0.82 \times (0.280 - 0.250) = -0.02$		
	計 3.466		
現場～仮置き場～処分地 発生土処理(全体)	ライナープレート掘削部 H $V1 = 2.776 \times 4.430 = 12.298$	8	m3
	流用控除分 $-3.466 \times 1.11 = -3.847$		
	計 8.451		
現場～仮置き場～現場 発生土処理	$V = (12.298 +) - 8.451 = 3.85$	4	m3

薬液注入工 二重管スレーナ工法（複相方式 2セット）集計表

位 置	削孔長 L0(m)				土被り引抜き長 L2(m)	注入面積 (m2)	注入本数 n(本)	注入高(m)				注入対象土量(m³)			1本当り注入量 V(l)	総注入量 V(l)	1本当たり施工時間 (min)					1日当たり施工本数 N (本/日)	摘 要
	砂礫土	砂質土	粘性土	計				砂礫土	砂質土	粘性土	計	砂礫土	砂質土	粘性土			T1	T2	T3	T4	Ts		
No.0 上流 A域	0.900	1.100	3.240	5.240	3.44	2.10	2	0.900	0.050	0.850	1.800	1.89	0.11	1.79	577.5	1,155.0							溶液型
No.1 下流 中間防護	0.780	1.100	3.270	5.150	3.75	20.25	20	0.780	0.000	0.620	1.400	15.80	0.00	12.56	435.1	8,702.0							溶液型
No.1 下流 A域	0.850	1.100	3.290	5.240	3.44	2.10	2	0.850	0.100	0.850	1.800	1.79	0.21	1.79	579.5	1,159.0							溶液型
No.1 上流 A域	0.830	1.100	3.290	5.220	3.42	2.10	2	0.830	0.120	0.850	1.800	1.74	0.25	1.79	578.5	1,157.0							溶液型
No.1 上流 中間防護	0.720	1.100	3.280	5.100	3.70	5.93	6	0.720	0.000	0.680	1.400	4.27	0.00	4.03	417.3	2,503.8							溶液型
No.2 側壁防護 改良幅1.5m	2.200	1.100	3.330	6.630	1.50	15.08	15	2.200	1.010	1.920	5.130	33.18	15.23	28.95	1,670.7	25,060.5							溶液型
No.2 底版防護 改良幅1.5m	2.200	1.100	3.330	6.630	5.13	2.27	2	1.430	0.000	0.070	1.500	3.25	0.00	0.16	604.0	1,208.0							溶液型
合 計							49								4,862.6	40,945.3							

本管掘削土量 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

掘削機械	掘削土木 [m3]	掘削下水 [m3]	掘削土量計 [m3]		基面整正 [m2]
0.28m3(0.20)		16.446	16.446		
合計		16.446	16.446		

本管埋戻土量 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

掘削機械 0.28m3(0.20)

埋戻種別	埋戻土量[m3]					
	埋戻A1	埋戻A2	埋戻B1	埋戻B2	流用A区分	流用B区分
流用土		1.134		11.850		
合計		1.134		11.850		

土量合計	12.984
------	--------

本管発生土処理 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

運搬機械	人力[m3]		BH0.13(0.10)[m3]		BH0.28m3(0.20)[m3]		BH0.45m3(0.35)[m3]		BH0.80m3(0.60)[m3]		合計	
	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道	一般土木	下水道
DT4t						2.033						2.033
合計						2.033						2.033

合計	2.033
----	-------

本管布設 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

管種 リブ管

管径 [mm]	管 材料費					管布設工 [m]	マンホール 削孔[箇所]	区間延長 [m]
	片受直管 [本]	調整管[本]		副管継手(外)[本]	副管継手(内)[本]			
200		1			1	4.000	1	5.40

本管 基礎工 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助
基礎高[m] 0.406

種別	基礎工 [m3]					管防護工 [m3]					合計
	人力	BH0.13m3(0.10)	BH0.28m3(0.20)	BH0.45m3(0.35)	BH0.80m3(0.60)	人力	BH0.13m3(0.10)	BH0.28m3(0.20)	BH0.45m3(0.35)	BH0.80m3(0.60)	
RC-30			0.567					1.555			2.122
合計			0.567					1.555			2.122

管渠延長合計	4.350
--------	-------

土留工集計表 (本管)

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分補助

管種 リブ管

矢板 アルミ矢板

掘削機種	掘削深 [m]	土留めなし											合計	掘削機種 毎合計
	掘削幅 [m]	～1.5	1.51～1.55	1.56～2	2.01～2.05	2.06～2.5	2.51～2.6	2.61～3	3.01～3.3	3.31～3.5	3.51～3.8	3.81～5		
0.28m3 (0.20)	～0.97													5.400
	～1.22							5.400					5.400	
	～1.62													
掘削幅 毎合計	～0.97													5.400
	～1.22							5.400					5.400	
	～1.62													
掘削深毎 合計								5.400					5.400	

総合計	5.400
-----	-------

マンホール設置工 集計表(1)

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

蓋受枠 T-25(φ600) 2箇所

マンホール形式	設置 箇所数 [箇所]	インバート [個]	底版 (Ⅱ種) [個]	躯体ブロックⅡ種[個]						斜壁[個]			直壁Ⅰ種[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠 [箇所]	平均 マンホール深 [m]
				1.8	1.5	1.2	0.9	0.6		0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm		
1号(No.1)	1	1	1				1					1	2						1		1		1		1	4.635
合計	1	1	1				1					1	2						1		1		1		1	

マンホール形式	設置 箇所数 [箇所]	インバート [個]	底版 [個]	躯体ブロック[個]						斜壁[個]			直壁[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠 [箇所]	平均 マンホール深 [m]
				1.8	1.5	1.2	0.9	0.6		0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm		
1号(No.3)	1	1	1	1						1							1		1		1		1		1	2.870
合計	1	1	1	1						1							1		1		1		1		1	

蓋受枠 T-25(φ600) 1箇所

マンホール形式	設置 箇所数 [箇所]	インバート [個]	底版 (Ⅰ種) [個]	躯体ブロックⅠ種[個]						斜壁[個]			直壁Ⅰ種[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠 [箇所]	平均 マンホール深 [m]
				2.4	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm		
2号(No.2)	1	1	1	1								1	1						1	1			1		1	4.560
合計	1	1	1	1								1	1						1	1			1		1	

処理種別 当初

マンホール設置工 集計表(2)

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

蓋受枠 T-25(φ600)

マンホール形式	管削孔[箇所]												ゴム製ジョイント[箇所]											
	φ100	φ125	φ150	φ200	φ250	φ300	予備	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300
1号			2	1												1						2		
合計			2	1												1						2		

蓋受枠 T-25(φ600)

マンホール形式	管削孔[箇所]												ゴム製ジョイント[箇所]											
	φ100	φ125	φ150	φ200	φ250	φ300	予備	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300
2号				3												1						1		
合計				3												1						1		

処理種別 当初

マンホールブロック据付工 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

蓋受枠 T-25 (φ600)

マンホール形式 1号

	マンホール据付工[箇所]								合計
	～3.00[m]	～4.00[m]	～5.00[m]	～6.00[m]	～999.00[m]				
	1		1						2
合計	1		1						2

蓋受枠 T-25 (φ900・600)

マンホール形式 2号

	マンホール据付工[箇所]								合計
	～3.00[m]	～4.00[m]	～5.00[m]	～6.00[m]	～999.00[m]				
			1						1
合計			1						1

処理種別 当初

底部工 集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

蓋受枠 T-25(φ600)

マンホール 形式	管径 [mm]	底部工 [箇所] (インバート有)							
		栗石	碎石(RC-40)	底部工なし					
1号	200	1		1					
合計		1		1					

マンホール 形式	管径 [mm]	底部工 [箇所] (インバート有)							
		栗石	碎石(RC-40)	底部工なし					
2号	200	1							
合計		1							

処理種別 当初

マンホール副管設置 集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

副管 内副管

本管 管種	本管 管径[mm]	副管 管径[mm]	段 差 [箇所]									
			0.6～	1.26～	1.76～	2.26～	2.76～	3.26～	3.76～	4.26～		
リブ管	200	150		1								
合計				1								

管口止水 集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

蓋受枠 T-25(φ600)

マンホール形式 1号

管種	管口止水[箇所]											
	φ 100	φ 125	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300						
塩ビ管			2	2								
リブ管												
合計			2	2								

処理種別 当初

舗装版切断 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

舗装厚 [m]	舗装版切断[m]									
	アスファルト	コンクリート(無筋)	コンクリート(有筋)							
～0.15	10.800									
合計	10.800									

舗装版破碎 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

舗装種別 アスファルト

破碎機械 0.28m3(0.20)

区分	舗装厚[m]						
	～0.10	～0.15	～999.00				
本管部	5.670						
合計	5.670						

殻運搬処理
 内訳集計表

工事名
 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分
 補助

舗装種別
 アスファルト

運搬機械	人力 [m3]		BH0.13(0.10)[m3]		BH0.28(0.20)[m3]		BH0.45(0.35)[m3]		BH0.80(0.60)[m3]		合計
	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	本管部	取付管部	
DT4t					0.283						0.283
合計					0.283						0.283
	人力合計		0.13合計		0.28合計	0.283	0.45合計		0.80合計		

総合計	0.283
-----	-------

路盤工 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

施工区分 車道

仕上がり 厚 [m]	路盤工1[m2]										路盤工2[m2]									
	流用土	RC-30	RC-40	C-30	C-40	M-30	M-40	埋戻土 別途計上	山土(盛土 用)		流用土	RC-30	RC-40	C-30	C-40	M-30	M-40	埋戻土 別途計上	山土(盛土 用)	
0.10												5.670								
0.12						5.670														
合計						5.670						5.670								

路面復旧工 内訳集計表

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

施工区分 車道

舗装厚 [m]	路面復旧[m2]							
	再生密粒度AS13	再生密粒度AS20	密粒度AS13	密粒度AS20				
0.03	5.670							
合計	5.670							

土量計算書

工事番号 1

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

路線名 No.3→No.2

スパン番号 01-00

管種 リブ管

管径[mm] 200

矢板 アルミ矢板

破碎機械 0.28m3(0.20)[200]

掘削機械 0.28m3(0.20)[200]

運搬機種 DT4t

現況舗装厚 [m] 0.05 復旧舗装厚[m] 0.03 管防護厚[m] 0.10 管基礎厚[m] 0.10 流用可能層厚[m] 0.000 ☐ 下流マンホール削孔接続 ☒ 上流マンホール削孔接続

日進量[m/日] 5.3 本管勾配[‰] 3.148 管渠継手無し[m] 3.850 調整管[本] 0.962 矢板設置率[%] 100.000 流用余り[m3] 0.000 ステップ 1.733

人孔番号	区間延長 [m]	管渠減長 [m]	管渠延長 [m]	地盤高 [m]	管底高 [m]	施工基 面高[m]	掘削深 [m]	平均掘 削深[m]	掘削幅[m]	平均断 面積[m2]	土量[m3]	流用可能 土量[m3]	片受直管 [本]	調整長さ [m]	流出管 底高[m]	副管継手
下流側 No.2	5.40	1.05	4.350	95.39	92.563	92.460	2.930								90.830	内副管
上流側 No.3				95.45	92.580	92.477	2.973	2.951	1.05	3.098	16.729	0.000	0	3.850		
舗装切断	10.800 [m]	5.40 ×	2								路面復旧 車道 再生密粒度AS	5.670 [m2]	5.40 ×	1.05	復旧舗装厚	0.03 [m]
舗装取壊	5.670 [m2]	5.40 ×	1.05								埋戻A1区分	流用土	0.000 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	0.00
舗装取壊	0.283 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	0.05							埋戻A2区分	流用土	1.134 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	0.20 - 0.000 + 0.000
掘削[土木]	0.000 [m3]										埋戻B1区分	流用土	0.000 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	0.00
基面整正	0.000 [m2]										埋戻B2区分	流用土	11.850 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	2.09 - 0.000
掘削[下水]	16.446 [m3]	16.729 -	0.283								路盤工1区分 車道 M-30	5.670 [m2]	5.40 ×	1.05	路盤厚1	0.12 [m]
発生土処理	2.033 [m3]	16.729 -	0.283 -	0.000 -	14.412 +	0.000					路盤工2区分 車道 RC-30	5.670 [m2]	5.40 ×	1.05	路盤厚2	0.10 [m]
埋戻管基礎 RC-30	0.567 [m3]	5.40 ×	1.05 ×	0.10 +	0.000						流用A区分	流用土	0.000 [m3]			
埋戻管防護 RC-30	1.555 [m3]	5.40 ×	1.05 × (0.206 +	0.10) -						流用B区分	流用土	0.000 [m3]			
		5.40 ×	0.206 ^2 × 0.785													

マンホール設置工(1) 計算書

工事番号

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

マンホール形式 1号

人孔番号	人孔深	インハート	底版(Ⅱ種)	躯体ブロックⅡ種[個]						斜壁[個]			直壁Ⅰ種[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠
	[m]	[個]	[個]	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6		0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm	
No.1	4.635	1	1				1					1	2						1		1		1		T-25(φ600)
合計		1	1				1					1	2						1		1		1		

人孔番号	人孔深	インハート	底版	躯体ブロック[個]						斜壁[個]			直壁[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠
	[m]	[個]	[個]	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6		0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm	
No.3	2.870	1	1	1						1								1	1		1			1	T-25(φ600)
合計		1	1	1						1								1	1		1			1	

マンホール形式 2号

人孔番号	人孔深	インハート	底版(Ⅰ種)	躯体ブロックⅠ種[個]						斜壁[個]			直壁Ⅰ種[個]						調整リング[個]			調整金具[個]			蓋受枠
	[m]	[個]	[個]	2.4	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.6	0.45	0.3	1.8	1.5	1.2	0.9	0.6	0.3	5cm	10cm	15cm	15mm	25mm	45mm	
No.2	4.560	1	1	1								1	1						1	1			1		T-25(φ600)
合計		1	1	1								1	1						1	1			1		

処理種別 当初

マンホール設置工(2) 計算書

工事番号

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助

マンホール形式 1号

人孔番号	人孔深 [m]	管削孔[箇所]										ゴム製ジョイント[箇所]										管口止水[箇所]				
		φ 100	φ 125	φ 150	φ 200	φ 250	φ 300	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300	φ 100	φ 150
No.1	4.635				1																	2				
No.3	2.870			2											1											2
合計				2	1										1							2				2

マンホール形式 2号

人孔番号	人孔深 [m]	管削孔[箇所]										ゴム製ジョイント[箇所]										管口止水[箇所]				
		φ100	φ125	φ150	φ200	φ250	φ300	予備	予備	予備	予備	予備	HP250	HP300	PRP150	PRP200	PRP250	PRP300	VU100	VU125	VU150	VU200	VU250	VU300	φ100	φ200
No.2	4.560				3										1							1				2
合計					3										1							1				2

処理種別 当初

マンホール副管設置 計算書

工事番号 1

工事名 常喜本庄地区公共下水道接続工事

費用区分 補助
副管 内副管

人孔番号	マンホール形式	人孔深 [m]	本管 管種	本管 管径[mm]	副管 管径[mm]	副管				段 差 [箇所]						
						高さ[m]	直管[本]	型枠[m]	生コン[m]	0.6～	1.26～	1.76～	2.26～	2.76～	3.26～	3.76～
No.2	2号	4.560	リブ管	200	150	1.733	0.297				1					
合計						1.733	0.297				1					

1) 計算条件

人孔種別 : 1号組立人孔 (内径 = 900 mm)
 下流側管渠 : ϕ 200 mm (H = 90.785 m)
 上流側管渠 : ϕ 200 mm (H = 90.805 m)
 管底から基礎
 底面までの離隔 : 620 mm (管中心からの離隔 = 0.720 m)
 均しモルタル厚 : m

2) 条件計算

本線平均管径 : ϕ 200 mm
 平均管径 : ϕ 200 mm
 平均管底高 : H = 90.795 m
 平均管中心高 : H = 90.895 m
 インバート長 : 本線(L1) = 人孔内径 / 2 = 0.450 m
 枝線(L2) = L1 - 本線平均管径/2 = 0.350 m
 基礎底面高 : H = 90.165 m
 人孔底部高(H1) : H1 = 基礎底面高 + 底版厚 + 均しモルタル厚
 = 90.165 + 0.130 +
 = 90.295 m
 インバート勾配高(H3) : H3 = (人孔内径/2 - 本線平均管径/2) × 勾配(1/20)
 = 0.018 m
 インバート高(H2) : H2 = 平均管中心高 - 人孔底部高 + H3 / 2
 = 90.895 - 90.295 + 0.018 / 2
 = 0.609 m

3) 数量計算

表面モルタル量 = (人孔内径 / 2)² × π × 0.200 × 0.900
 + π × 0.200 / 2 × 0.900
 = 0.739 m²
 = 0.015 m³

インバート

コンクリート量 = (人孔内径 / 2)² × π × (H2 - 表面モルタル厚)
 - 管控除量
 = 0.361 m³

管控除量

管 径 (mm)	控除断面 (m ²)	延 長 (m)	控除面積 (m ³)
200	0.016	0.450	0.007
200	0.016	0.450	0.007
合 計		0.900	0.014

平均延長 = 0.450 m

合板円径形枠 = 平均管径 × π / 2 × 平均延長 × 管本数
 = 0.200 × π / 2 × 0.450 × 2
 = 0.283 m²

1) 計算条件

人孔種別 : 2号組立人孔 (内径 = 1200 mm)
 下流側管渠 : φ 200 mm (H = 90.830 m)
 上流側管渠 : φ 200 mm (H = 90.880 m)
 管底から基礎
 底面までの離隔 : 370 mm (管中心からの離隔 = 0.470 m)
 均しモルタル厚 : m

2) 条件計算

本線平均管径 : φ 200 mm
 平均管径 : φ 200 mm
 平均管底高 : H = 90.855 m
 平均管中心高 : H = 90.955 m
 インバート長 : 本線(L1) = 人孔内径 / 2 = 0.600 m
 枝線(L2) = L1 - 本線平均管径/2 = 0.500 m
 基礎底面高 : H = 90.460 m
 人孔底部高(H1) : H1 = 基礎底面高 + 底版厚 + 均しモルタル厚
 = 90.460 + 0.150 +
 = 90.610 m
 インバート勾配高(H3) : H3 = (人孔内径/2 - 本線平均管径/2) × 勾配(1/20)
 = 0.025 m
 インバート高(H2) : H2 = 平均管中心高 - 人孔底部高 + H3 / 2
 = 90.955 - 90.610 + 0.025 / 2
 = 0.357 m

3) 数量計算

表面モルタル量 = (人孔内径 / 2)² × π × 0.200 × 1.200
 + π × 0.200 / 2 × 1.200
 = 1.268 m²
 = 0.025 m³

インバート

コンクリート量 = (人孔内径 / 2)² × π × (H2 - 表面モルタル厚)
 - 管控除量
 = 0.363 m³

管控除量

管 径 (mm)	控除断面 (m ²)	延 長 (m)	控除面積 (m ³)
200	0.016	0.600	0.009
200	0.016	0.600	0.009
合 計		1.200	0.018

平均延長 = 0.600 m

合板円径形枠 = 平均管径 × π / 2 × 平均延長 × 管本数
 = 0.200 × π / 2 × 0.600 × 2
 = 0.377 m²

水質観測井数量計算書

土 質		砂礫土	砂質土	シルト・粘土	計	継 手	ストレーナー 加 工	備 考
立坑NO.	単位	m	m	m	m	本	m	
0		1. 960	1. 100	3. 240	6. 300	1	2	
2		2. 200	1. 100	4. 300	7. 600	1	2	
合 計		4. 160	2. 200	7. 540	13. 900	2. 000	4. 000	

水質觀測井 土質分類表

A	土質	95.370	立坑No：0 流域投入点 適用Br No. 5
B	薬注下端高	90.128	
C	B-1.00m	89.128	
	A-C改め	6.242	
		6.300	
	ボ-リンクGL	94.730	
			0.640
土層			
	土層厚	累計	
3 シルト・粘土[C]	1.390	1.390	
2 砂質土[S]	0.350	1.740	
3 シルト・粘土[C]	1.000	2.740	
2 砂質土[S]	0.750	3.490	
3 シルト・粘土[C]	0.850	4.340	
1 砂礫土[G]	2.200	6.540	0.240
砂礫土[G]			1.960
砂質土[S]			1.100
シルト・粘土[C]			3.240
計			6.300

[illegible]